

鏡面仕上げのアルミ樹脂複合材の不燃材料認定取得について

三菱樹脂株式会社

三菱樹脂株式会社(本社:東京都千代田区 社長:姥貝 卓美)は、鏡面仕上げのアルミ樹脂複合材において、より製造コストを抑えた新製品『アルポリック®/fr リフレクティブ フィニッシュ (以降、アルポリック®/fr-RF)』を開発し、本年4月より販売を行っていましたが、今般、本製品が国土交通大臣の不燃材料認定(認定番号:NM-3415)を取得しましたのでお知らせします。

『アルポリック®』は、ポリエチレン等の芯材の両面にアルミニウム板等を貼り合わせて一体化した3層構造の複合板です。優れた平面性や加工・施工時の取り扱いの良さから、建材(内装材、外装材)をはじめ、産業資材や広告看板の下地材などとして、日本のみならず世界各国で使用されています。

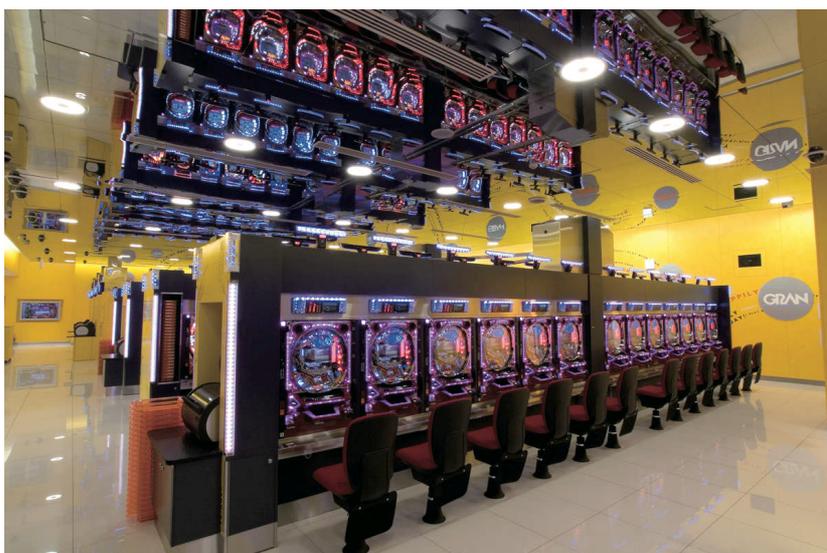
4月より販売を開始した割れない鏡面仕上げのアルミ樹脂複合材『アルポリック®/fr-RF』は、アルポリックシリーズとして以前に製造・販売していた『アルルック®』とほぼ同等の品質を有する複合板です。鏡面仕上げの方法を、従来の電気メッキによる鏡面仕上げから、あらかじめアルマイト仕上げされたアルミニウム板を表面材として採用する方式に変更したことにより、従来の『アルルック®』と比べて、設計価格を17%抑えることができました。また、アルマイト仕上げに変更したため、従来よりも見え方が明るくなっています。(注:個人差があります。) また、難燃性を高めた芯材(防火性の芯材)を使用しており、今般の国土交通大臣の不燃材料認定(認定番号:NM-3415)の取得によって、内装材としてより幅広い用途で使用することが可能となりました。

当社は、不燃材料認定を取得した『アルポリック®/fr-RF』を、より安価な鏡面仕上げのアルミ樹脂複合材として、ショッピングモールやエンターテイメント施設の内装材として幅広くPRし、2012年度に1億円の販売を目指して拡販を図ってまいります。

写真:『アルポリック®/fr リフレクティブ フィニッシュ』



ご参考:従来の『アルルック®』の採用例(天井材部分)



＜本件に関する報道関係のお問合せ先＞
株式会社三菱ケミカルホールディングス 広報・IR室
TEL:03-6748-7140

※広報機能の組織変更に伴い、6月1日より三菱ケミカルホールディングス広報・IR室にて三菱樹脂の報道対応を担当いたします。